



株式会社 山善
2007年3月期 中間決算説明会

2006年11月15日



目次

1. 中間決算の概要

2. 通期の見通し

3. 中期経営計画の進捗



目次

1. 中間決算の概要

2. 通期の見通し

3. 中期経営計画の進捗



上期の概況

- 民間設備投資が拡大
- 個人消費の緩やかな増加
- 住宅投資が微増
- 米国は底堅く、アジアが拡大

事業環境は良好

生産財・海外事業は拡大

消費財事業は健闘

2007年3月期中間決算の概要(連結)

単位:百万円、%

(単位:百万円)	06/3月中間期	07/3月中間期	前期比 (%)	期初計画	計画比 (%)
売上高	165,858	185,275	11.7	173,000	7.1
売上総利益	18,487	20,638	11.6		
販売管理費	14,262	14,899	4.5		
営業利益	4,225	5,739	35.8	4,850	18.3
経常利益	4,689	6,085	29.8	4,800	26.8
特別利益	3,036	13	99.6		
特別損失	480	10	97.9		
当期利益	4,410	3,607	18.2	2,700	33.6

利益の増減要因

売上増による売上総利益(粗利益)の増加

- ▶ 売上総利益(粗利益)は、前年同期比11.6%増(金額で21.5億円増加)
- ▶ 粗利益率は、前年同期なみの11.14%(前中間期は11.15%)
- ▶ 有利子負債の削減による金融収支の好転

- ▶ 販管費は4.5%増(金額で6.4億円増加)

売上高と経常利益率の推移(連結)



事業構成

■ 生産財事業

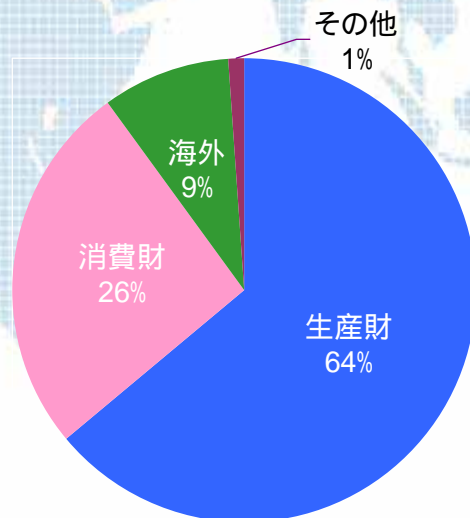
- ・製造業(自動車、弱電、一般産業機器、半導体・液晶)への生産財関連商品の販売
- ・機械部、産業システム部、工具部、SE部の4部門で構成

■ 消費財事業

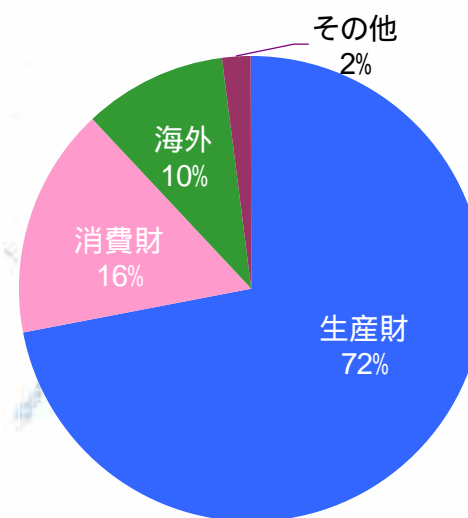
- ・住設建材部・・・住設機器販売店、ビルダー、工務店等への住設機器の販売
- ・家庭機器営業本部・・・ホームセンター、家電量販店、GMS、通販への一般消費財の販売

■ 海外事業

- ・国際本部・・・アジア、米国、欧州で、生産財関連商品を販売



部門別売上高(構成比)



部門別営業利益(構成比)

データ:2007年3月期中間
(社内管理会計データより)



部門別売上高(連結)

(単位:百万円)

部 門	06/3月期中間		07/3月期中間		前期比 増減%
	売上高	構成%	売上高	構成%	
工 作 機 械 部 門	37,685	22.7	46,255	25.0	22.7
産 業 シ ス テ ム 部 門	30,143	18.2	33,546	18.1	11.3
機 械 工 具 部 門	30,182	18.2	32,308	17.4	7.0
シ ス テ ム エ ン ジ ニ ア リ ン ク 部 門	4,740	2.8	5,667	3.1	19.6
生 産 財 部 門 合 計	102,752	61.9	117,777	63.6	14.6
住 設 建 材 部 門	25,303	15.3	25,303	13.7	0.0
家 庭 機 器 部 門	21,729	13.1	22,415	12.1	3.2
消 費 財 部 門 合 計	47,032	28.4	47,718	25.8	1.5
国 際 営 業 部 門	14,539	8.8	17,572	9.5	20.9
そ の 他	1,534	0.9	2,206	1.1	43.8
合 計	165,858	100.0	185,275	100.0	11.7

貸借対照表(連結)

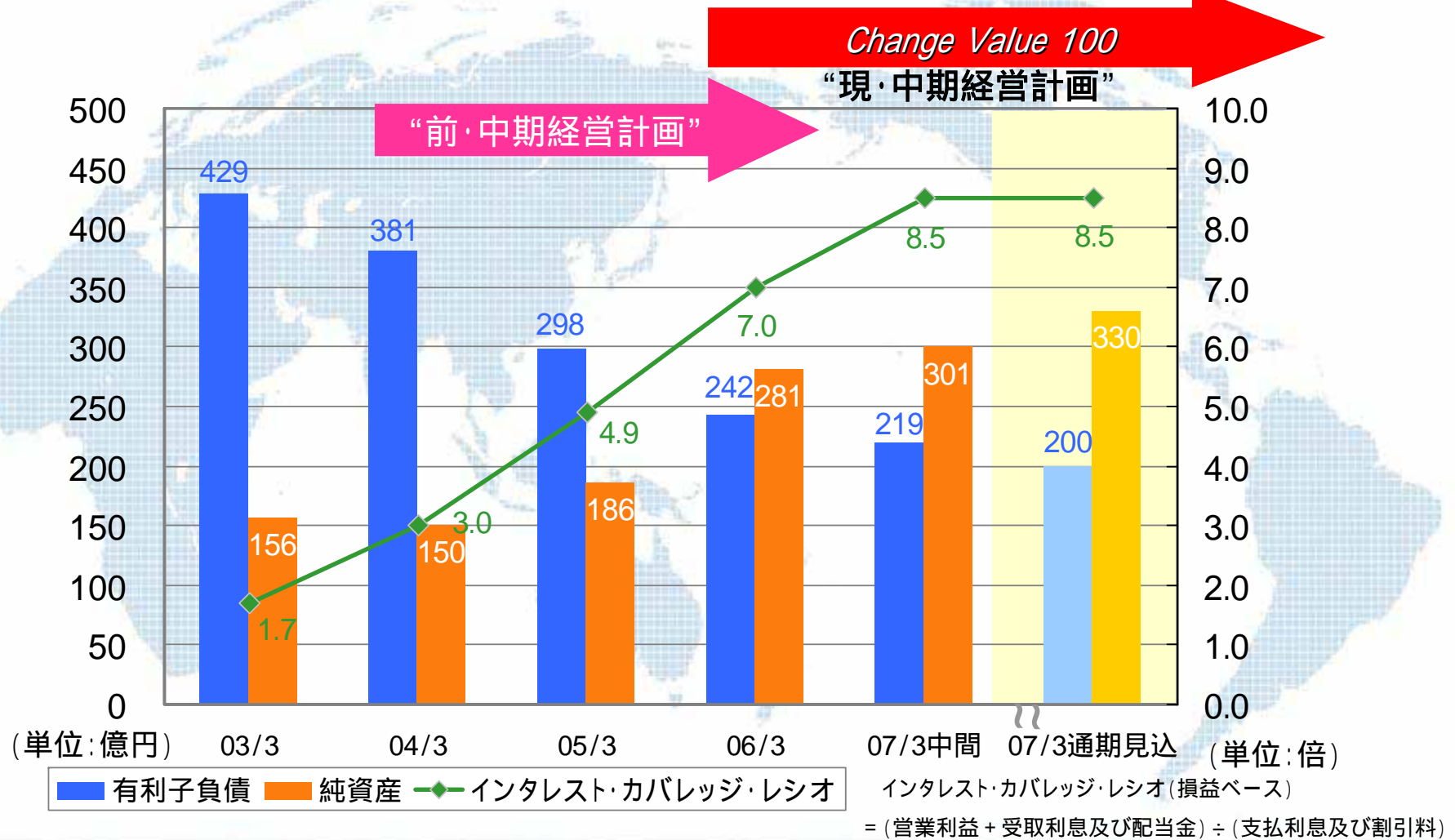
▶ バランスシートの効率化を推進

(単位: 億円、%)

	06/3期		07/3中間期		増減額	コメント
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	1,486	81.1	1,526	82.7	40	・総資産 + 13億円 ・売上債権 + 39億円 ・負債 7億円 ・仕入債務 + 33億円 ・有利子負債: 長期から短期へ振替え90億円 借入金返済 22億円 ・純資産 + 21億円
現金・預金	281	15.3	298	16.1	17	
売上債権	980	53.5	1,019	55.2	39	
棚卸資産	112	6.1	120	6.5	8	
固定資産	346	18.9	320	17.3	26	
資産合計	1,833	100.0	1,846	100.0	13	
流動負債	1,394	76.1	1,482	80.3	88	
固定負債	158	8.6	63	3.4	95	
負債合計	1,552	84.7	1,545	83.7	7	
純資産合計	280	15.3	301	16.3	21	
負債・純資産合計	1,833	100.0	1,846	100.0	13	

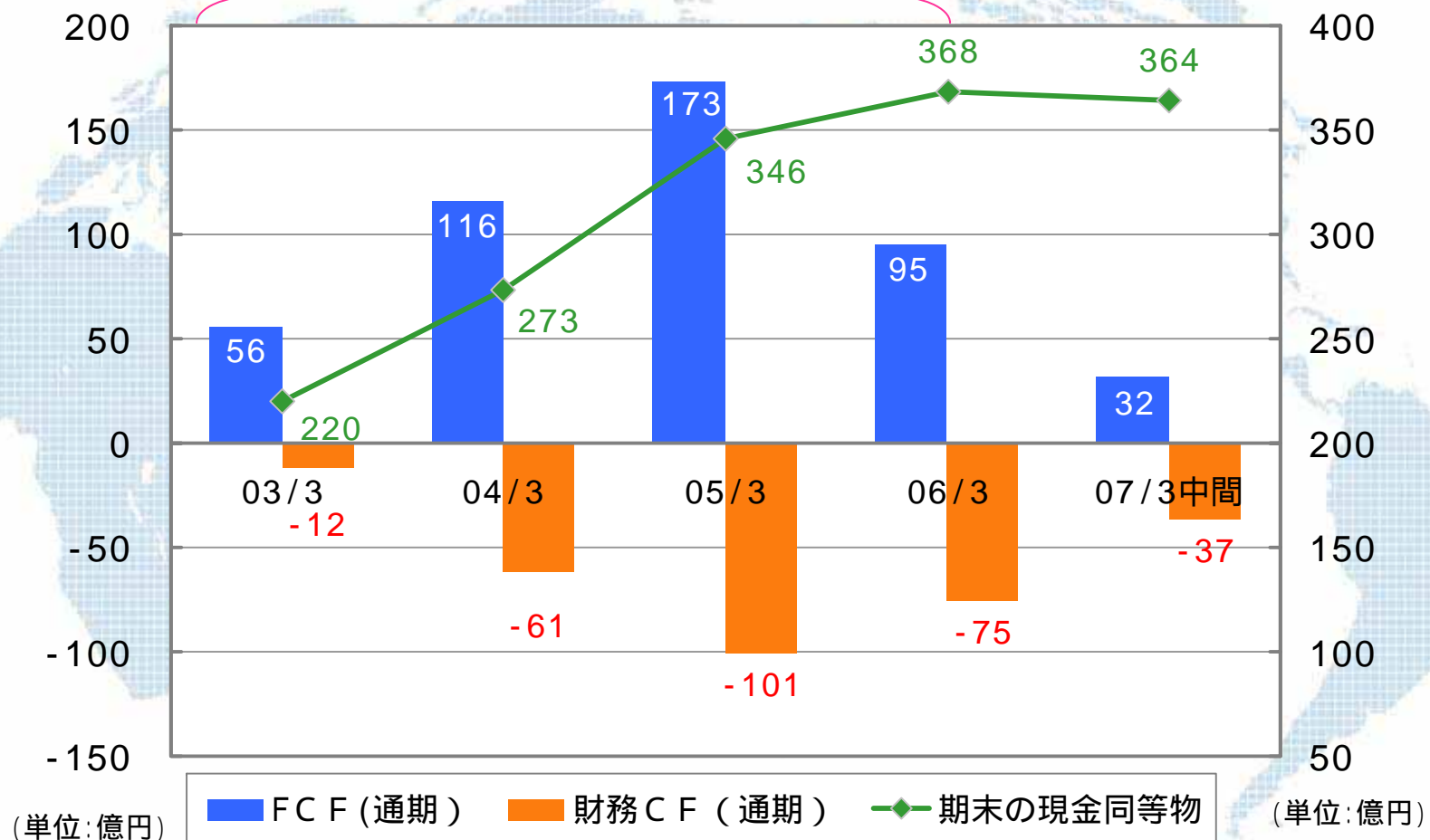
財務の状況

有利子負債の圧縮と純資産の充実



キャッシュ・フローの状況

▶フリー・キャッシュ・フロー → 過去4期平均で110億円



FCF = 営業CF - 投資CF

目次

1. 中間決算の概要

2. 通期の見通し

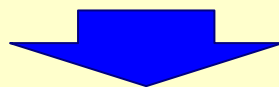
3. 中期経営計画の進捗



事業環境(下期)の見通し

- ▶ 民間設備投資は引き続き堅調に推移
- ▶ 新設住宅着工戸数は横ばいから微増
- ▶ 雇用環境の改善、個人消費は底堅い動き
- ▶ アジアは拡大を持続、米国は減速懸念も

- ▶ 原材料の高騰、金利上昇懸念



堅調な事業環境を持続

2007年3月期決算の見通し

売上高、営業利益、経常利益とも過去最高を見込む

(単位:百万円、%)

	06 / 3月期	07 / 3月期計画	前期比 (%)
売上高	341,785	375,000	9.7
営業利益	9,219	11,200	21.5
経常利益	9,836	11,500	16.9
当期利益	7,053	6,750	4.3

部門別売上高計画(連結)

(単位:百万円)

部 門	06/3月期(第60期)		07/3月期(第61期)		前期比 増減%
	売上高	構成%	売上高	構成%	
工 作 機 械 部 門	77,605	22.7	92,000	24.5	18.5
産 業 シ ス テ ム 部 門	61,044	17.9	67,000	17.9	9.8
機 械 工 具 部 門	61,800	18.1	65,000	17.3	5.2
シ ス テ ム エ ン ジ ニ ア リ ン グ 部 門	9,570	2.8	11,300	3.0	18.1
生 産 財 部 門 合 計	210,020	61.5	235,300	62.7	12.0
住 設 建 材 部 門	51,350	15.0	51,700	13.8	0.7
家 庭 機 器 部 門	46,241	13.5	48,500	12.9	4.9
消 費 財 部 門 合 計	97,592	28.5	100,200	26.7	2.7
国 際 営 業 部 門	30,912	9.0	35,500	9.5	14.8
そ の 他	3,259	1.0	4,000	1.1	22.7
合 計	341,785	100.0	375,000	100.0	9.7

目次

1. 中間決算の概要

2. 通期の見通し

3. 中期経営計画の進捗



中期3カ年経営計画



中期3カ年経営計画

“*Change Value 100*”(2006年3月期～2008年3月期)

2008年3月期目標

経常利益100億円、純資産100億円の積み増し

3カ年計画の経営指標

売上高経常利益率

3.0%

自己資本比率

17.0%

ROA

5.5%

各部門重点テーマ

生産財事業

顧客重点主義(CRM)

住設建材事業

市場シェアの拡大

家庭機器事業

PB商品の拡大

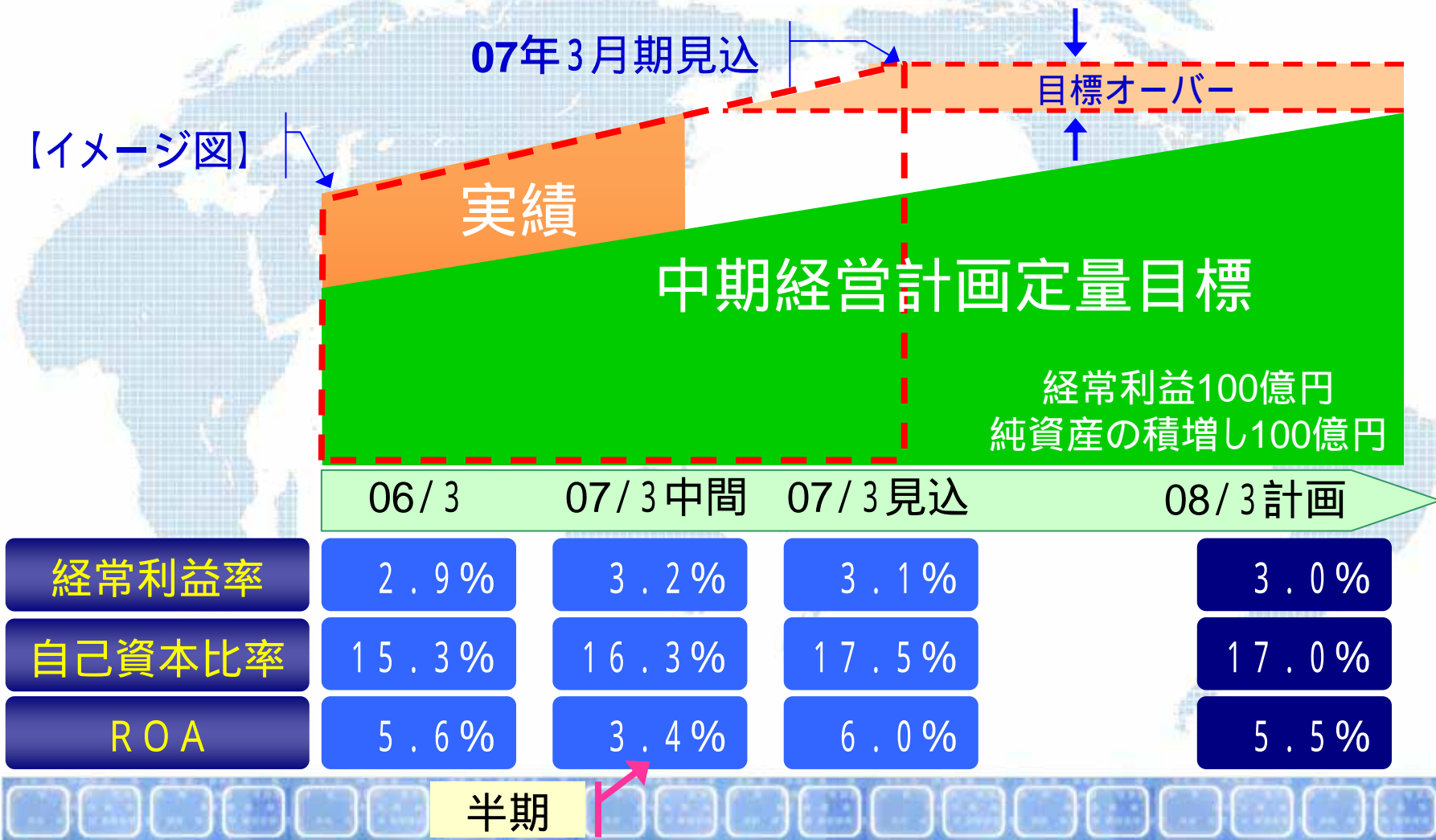
海外事業

アジア市場の拡大



中期3ヵ年経営計画の進捗状況

▶ 計画を1年前倒し、当期中の達成へ！



各事業部門の重点テーマ

➤収益力向上に向けて

◆生産財事業 顧客重点主義

◆住設建材事業 市場シェアの拡大

◆家庭機器事業 P B商品の拡大

◆海外事業 アジア市場の拡大

◆環境関連事業の推進

生産財事業

▶ 顧客重点主義 顧客ニーズに対応

- ✓どてらい市…展示即売会、全国20ヵ所11万7千人のユーザー動員
- ✓部品加工機フェア…自動車部品加工などプロ向け専門展示会
- ✓工場環境展…省エネなど工場環境問題を解決
- ✓環境セミナー…省エネ活動など事例紹介



どてらい市(大阪)



部品加工機フェア(岡山)



工場環境展(名古屋)

住設建材事業

▶市場シェアの拡大

CO₂ 1.2万t削減大作戦 「Eco - BRANDキャンペーン」
 エコキュートが前年比2倍と大幅な伸び



家庭機器事業

▶オリジナル商品に注力

オリジナル商品の売上推移

(単位:億円)

	05年3月期	06年3月期	07年3月期見込
家電	114	128	132
インテリア	85	102	106
レジャー	30	33	32
その他	1	6	10
P B 商品 合計	231	271	280
構成比	54%	58%	61%

海外事業

▶ アジア市場の拡大

タイ・インド、シンガポール
マレーシア、中国が伸長



中国深セン展示会

海外事業の地域別連結売上推移

	05年3月期	06年3月期	07年3月期見込	前年比
アジア	200	247	295	119%
米国	41	53	55	104%
欧州	12	9	5	56%
合計	253	309	355	115%
構成比	8.2%	9.0%	9.5%	

(単位:億円)

環境関連事業の推進

▶ 2008年3月期の売上目標600億円はほぼ達成

主な実行施策

- ✓ 工場環境展
- ✓ 環境セミナー
- ✓ 環境キャンペーン
- ✓ EMSの取組み



工場環境展IN名古屋

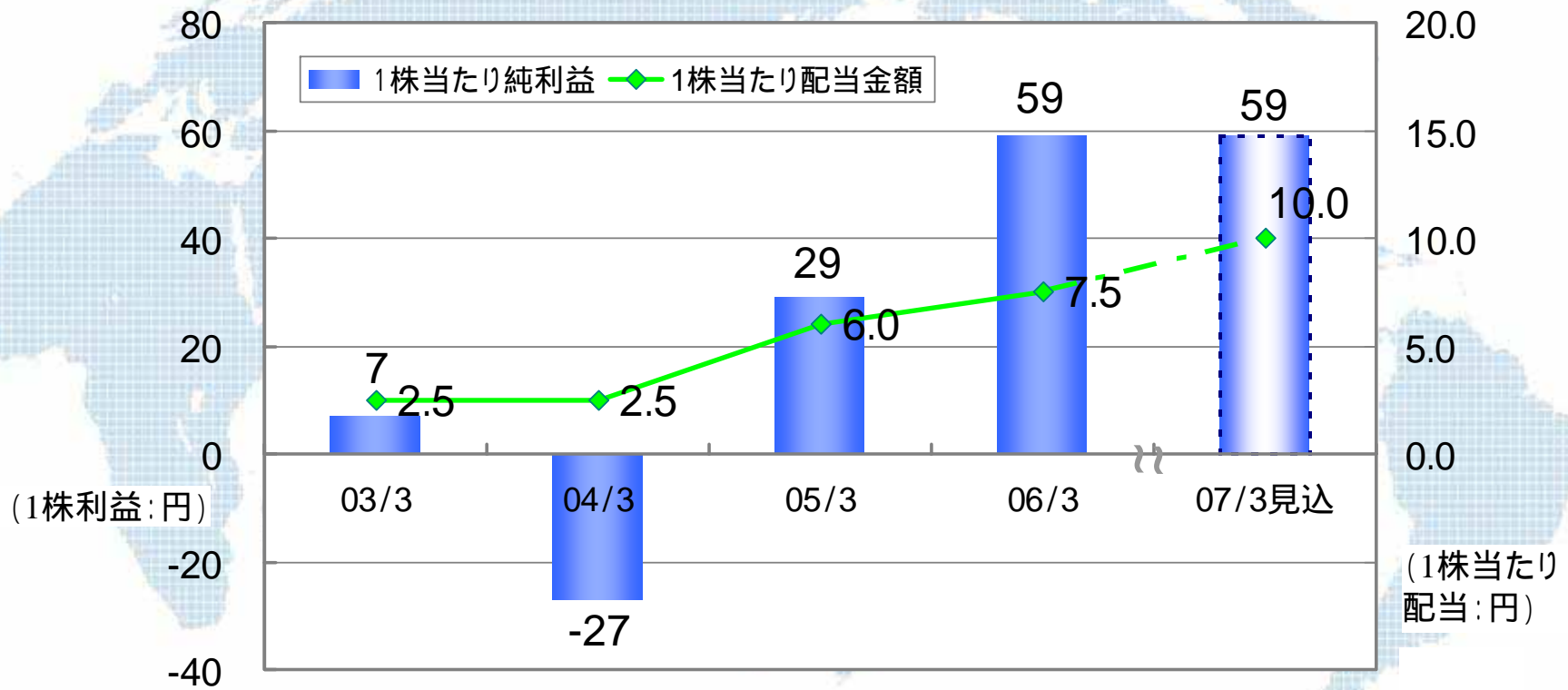
環境優良商品の売上推移

	05年3月期	構成比	06年3月期	構成比	07年3月期見込	構成比
生産財	308	16.5%	414	19.7%	445	18.9%
消費財	110	11.6%	121	12.4%	150	15.0%
合計	419	13.6%	536	15.7%	595	15.9%

(単位:億円)

株主還元

【配当金額】 2005年度: 7.5 円、2006年度: 10 円 (見込み)



配当性向	35.6%	-	20.7%	12.7%	16.8%
------	-------	---	-------	-------	-------

お問合せ先

弊社IRに関するご質問につきましては、
弊社ホームページ(www.yamazen.co.jp) の「お問い合わせフォーム(IR)」を
ご利用ください。

この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

